令和７年度　秋期　システム監査技術者試験　解答例

午後Ⅰ試験

問１

出題趣旨
金融機関と外部の事業者との間の安全なデータ連携は，オープン API によって可能になる。一方で，金融機関のデータ，システムへの接続仕様などを公開することになり，セキュリティの確保やオープン API が稼働するサーバの負荷の増大といった課題が生じる。 本問では，オープン API 態勢を題材として，オープン API 態勢の各機能において生じるリスクの知識，及びリスクに応じたコントロールを識別する能力，また，それらのコントロールの有効性を検証するために必要な監査証跡を特定し，監査手続を導き出す能力を問う。

設問		解答例・解答の要点		備考
設問１		リテール業務部がオープン API 運用報告書を参照すること		
設問２	（ｉ）	仕様変更の都度，電代業者のアプリの改修が必要になること		
	（ii）	①	・仕様変更後のオープン API のテスト環境を提供すること	順不同
		②	・仕様変更前のオープン API を一定期間並行稼働させること	
設問３		オープン API 運用報告書を閲覧し，API サーバの負荷と接続遮断との関係を分析した。		
設問４		アクセスを許可する IB サービスの範囲の広さによってチェックリストの確認項目を決定する。		

問２

出題趣旨
クラウドサービスが普及し，重要な社会インフラになるとともに，クラウドサービスを利用する組織による設定ミスを起因とする情報漏えい事故が発生している。個人情報や機密情報が漏えいすることによって，組織の経営に大きな影響が出ている事例もある。クラウドサービスを利活用する組織は，クラウドサービスを利用する際のリスクを理解し，適切なコントロールを整備，運用する必要がある。 本問では，クラウドサービスを利用したシステムを題材として，IaaS を利用中の組織において実施すべきコントロールが適切に整備，運用されていることを検証，評価する能力を問う。

設問	解答例・解答の要点		備考
設問１	①	・S 氏及び M 社の担当者 2 名以外にシステム管理者権限が付与されていないこと	順不同
	②	・M 社の担当者 2 名のアカウントに多要素認証が必須で設定されていること	
設問２	脆弱性の緊急度を考慮せずに定期保守に合わせて対処していること		
設問３	システム管理者権限で操作ログを変更又は削除できないこと		
設問４	M 社との定例会において変更管理台帳をレビューし，設定漏れがないことを確かめること		
設問５	システム管理者が S 氏 1 名のため業務に対する牽制が働かないこと		

©2025　独立行政法人情報処理推進機構

問３

出題趣旨
近年，デジタル化や DX 推進が進むビジネス環境において，企業では積極的な IT 投資の推進が求められている。しかしながら，IT 投資計画に関しては，計画に対する経営陣の承認を早期に得るために，IT 投資額の算定や投資対効果の検討が不十分なまま計画・実行してしまい，結果的に想定以上のコストが発生する，計画通りの効果が得られない，などのケースが発生している。 本問では，IT 投資計画における IT 投資額の過小見積りや効果の検討不足，実行段階での IT コストの増大要因などのリスクに対する監査を実施する知識と能力を問う。

設問	解答例・解答の要点	備考
設問１	EC パッケージのバージョンアップ及びカスタマイズ部分の改修費用が含まれていること	
設問２	開発導入投資額の見積り資料を査閲し，基幹システムの改修に係る投資額が考慮されているか確かめる。	
設問３	R 社の情報セキュリティ対策の責任範囲が明確になっていること	
設問４	営業本部にインタビューし，試算結果の妥当性を確認していることを確かめる。	
設問５	本番稼働した 2 年後以降についても投資対効果の評価を行うこと	

©2025　独立行政法人情報処理推進機構